

事務事業名	一般社団法人日本公園緑地協会参画事業				担当	建設部 都市計画課 開発指導係		
政策名	A	暮らしやすさが実感できるまちづくり			増補版施策名			
施策名	2	良好な市街地の形成			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和61 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	都市公園法							
予算科目	1. 一般会計	8. 土木費	4. 都市計画費	1. 都市計画総務費				
事業概要	公園・緑地の整備に関する情報提供を行う一般社団法人日本公園緑地協会の会員として参画し、全国的な最新情報を得ることにより、本市の公園・緑地整備の参考にすることを目的としている。同協会は、公園・緑地整備の調査研究を行い、補助事業や先進事例の有益な情報の提供や国の法制度に関する最新情報を解説する月刊誌の送付や専門図書の刊行紹介などを行っている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 30年度実績 一般社団法人日本公園緑地協会から公園・緑地に関する有益な情報提供を受けた。 情報誌：5回 情報提供：6回 31年度計画 H30年度と同様に実施する。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	情報量（情報誌）	冊	5	5	5	5	5
	イ	情報提供	回	6	6	6	6	6
	ウ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 一般社団法人日本公園緑地協会（会員：公共団体会員、法人会員、個人会員）	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	構成会員数	団体	899	881	871	863	863
	イ							
	ウ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 公園・緑地の整備についての計画技術等の情報収集をすることにより、本市の公園・緑地整備事業に反映をさせる。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	整備済の都市公園数	ヶ所	77	77	79	79	81
	イ	整備済の緑地数	ヶ所	1	1	1	1	1
	ウ							
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 住環境水準の向上や良好な街並みの形成を図る。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	良好な市街地形成に対する市民の満足割合	%	80.7	79.1	83.8	80.8	84.0
	イ							
	ウ							

(2) 総事業費の推移		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	38	38	38	38	
	事業費計(A)		千円	38	38	38	38	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	1	1	1	1	
		人件費計(B)	千円	4	4	4	4	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	42	42	42	42	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	公園・緑地事業の整備に着手し、事業推進にあたり有益な情報を得るため参画した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	構成会員数が減少傾向にある。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	